

茨城県の金融機関トップが語る

茨城県信用組合



渡辺 武理事長

コンサル機能を発揮

県内経済は、復興需要に支えられていたが、復興需要の減少が弱まり輸出や生産が減少するなど、東日本大震災からの持ち直しの動きが弱まっている。先行きについても海外経済減速など景気の下振れが懸念され、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。

「復興需要」が減少している。このように、当組合では震災による二重債務問題対策として茨城県産業復興機構を活用した被災企業の事業再生支援に取り組んだほか、災害復興関連融資の実行など円滑な資金供給の提供に努めている。

また、新たな取り組みとして、創業者向けに資金調達だけでなく計画書作成など創業ノウハウに関するアドバイスをセットで提供する支援ツール「しんくみ創業塾」の取り扱いを開始したほか、海外進

筑波銀行



藤川 雅海頭取

復興支援プロ着実に

茨城県の経済は、エコカー補助金など政策効果により個人消費が堅調に推移したことや、震災復興関連需要などに支えられ、緩やかな持ち直しの動きが続いた。先行きは、これまで景気を下支えしてきた個人消費も冷え込み始めたほか、欧州危機を背景とした全行挙げて取り組んでいる。10月16日には、『あゆみ』プロジェクトの一環として、つくば国際会議場において「2012ビジネス交流会INつくば」を開催した。「食」と「ものづくり」をテーマにマに掲げ、原発事故の風評被害に遭われた皆さまの販路拡大の支援に取り組んだ。

また、自治体などとの連携した復興支援として「ふるさと復興支援」や「ふるさと復興支援」の観光誌を製作した。震災以降減少している北茨城市・大洗町への観光客を呼び戻すべく、今後とも、地域に根づくならない銀行として、茨城県や各市町村、各種支援機関と連携を図りながら、地域社会や地域経済の面的な復興・再生に貢献する強い使命感を持って、支援プロジェクト「あゆみ」を着実に進めていく。

常陽銀行



寺門 一義頭取

「ネクストテン」で支援

茨城県経済は、円高海外経済の低迷などの影響により生産に陰りが見え、公共投資や個人消費も弱まるなど景気の減速傾向が強まっている。当行は東日本大震災以降、お客さま・地域の復興と成長のため『地域復興プロジェクト「絆」』に全力で取り組んでいる。

また、ものづくり事業者の競争力を高めるため、お客さまとともに10年後のビジョンを描き、「明日からの10年」を支援する「ネクストテン」活動を開始した。主な取り組みとして、産学官金連携のもと、技術や製品開発の意見交換を行う「ひざづみミーティング」や、商談・交流を図る「ものづくり企業フォーラム」を開催した。さらに食関連事業者を支援するため、「地方銀行フードセレクトション」を開催するなど販路拡大や風評被害の軽減に取り組んでいる。

11月には、成長分野における革新的・創造的なビジネスプランを支援する「常陽地域活性化につなげる」を制定する「常陽ビジネスアワード」を制定するとともに、資金面で事業化を支援する「常陽地域協創ファンド」を立ち上げた。

今後とも、お客さま・地域の復興と成長のために全力で取り組んでいく。

県内経済活性化に向けて

県内経済は東日本大震災からの復興需要に支えられ緩やかに持ち直していたが、欧州経済の低迷や円高の定着に加え、中国経済の減速感も相まって、景気に減速感が漂い始めている。ただ、こうした中、県内の各金融機関は、震災からの復興支援だけでなく、独自の取り組みで地域の活性化と中小企業の成長を支えようとしている。頭取や理事長などトップに、今年度後半の重点施策などを語ってもらった。

茨城県特集

多様な中小企業支援策

日本政策金融公庫水戸支店



岡崎 文太郎支店長

「挑戦」企業を全力支援

県内のお取引先企業の業況は、業種や企業規模などによって異なるものの、総じて厳しい状況となっている。被災による影響からようやく復興旧し、復興に向けて歩み始めた中では、正直つらい局面と言わざるを得ない。

現在、公庫には多くの企業から、売電事業進出に向けた設備投資のお話を頂戴している。電力問題は、大きな政策課題ではあるが、スタンスは、あくまでサイドビジネスと捉えることが重要である。今注力すべきは、むしろコアビジネスである企業をどうのびに進化、発展、展開させていくかである。まさに、経営者マインドとして果敢にチャレンジするリーダーシップが求められている。

政策メニューとして「経営革新」、「農商工連携」6次

商工組合中央金庫水戸支店



中垣 浩幸支店長

総合金融機能を発揮

国内上位ランクの工業立県茨城をリードする製造業は、これまでリーマン・ショック、東日本大震災といった困難を乗り越えてきた。海外の減速、円高やこれを背景とした大手メーカーのリストラなどから、今後も、厳しい環境が予想されるが、情報収集力をベースとした経営環境の先読みと早期に戦略を打ち出していくことが大事である。

商工中金は、中小企業の事業パートナーとして、こうした企業の経営環境変化に対しては、機動性・柔軟性をもって、公的金融機関としての役割を果たしていく。

今後、震災復興や円高に对应する危機対応融資や、成長事業分野に对应する成長戦略支援融資でスピード感をもつて対応するとともに、今年9月に開設したバンコク事務所では、東南アジア諸国連合(ASEAN)での投資等事業展開を全面的にバックアップし、企業間連携のサポート、事業承継支援など総合金融機能をいかんなく発揮していきたい。

結城信用金庫



長沢 廣理事長

中小の再生・創生支援

現下の地域経済は、長引くデフレ環境にさらされ、極めて閉塞的な状況にある。個人の所得環境や雇用環境に回復の兆しは見えず、今後は一部地域を除き、少子高齢化や人口の減少が一段と進行することが予想される。中小企業においては、デフレ経済が長期化する中で、売り上げ不振による収益の低迷が続いている。中小企業円滑化法は、2013年3月に終了を迎えることになるが、その後も支援を続ける。新規創業が活発でない中、経営環境の厳しさを後継者難を理由とした廃業など、事業所数の減少が続いている。

こうした中、地域金融機関として「顧客や地域社会とより強固な絆、確かな信頼関係を構築し、中小企業の再生・創生と地域の持続的な発展」を目指して、引き続き進んでいく。

また、当金庫は企業市民として環境問題や社会貢献に積極的に取り組むという社会的責任も負っている。これまで、少子化問題や環境問題への取り組みをサポートする金融商品の取り扱い、金融教育、各種スポーツ大会への協賛、清掃、献血、地域イベントへの参加、エコキャップ回収、節電などへの活動に取り組みんでいる。役職員個人も当金庫の取り組みに限りなく、地域社会の一員として積極的に地域の活動に参加する姿勢が大切だ。

水戸信用金庫



塙 由博理事長

経営課題、一緒に解決

茨城県内の経済情勢は、回復の動きが見られているものの、東日本大震災による停滞感も否めないものとなっている。原発事故の風評などが経済に影響を与えているものと思われる。復興に向けた活動が地域経済に大きな影響をあたえることは間違いないと考える。

今年度は「内部管理体制の充実・強化、営業基盤の整備・拡充、財務健全性の向上」の三つを重点課題としてあげてスタートした。今年度の後半もこの三つの柱を軸に実行し、地域に根差した金融機関を目指している。

当金庫では、ビジネスマッチングに力を入れており、昨年に引き続きビジネスマッチングフェアを開催した。今後も地域とともに歩む地域金融機関として、引き続き取り組んでいく。

また、当金庫は企業市民として環境問題や社会貢献に積極的に取り組むという社会的責任も負っている。これまで、少子化問題や環境問題への取り組みをサポートする金融商品の取り扱い、金融教育、各種スポーツ大会への協賛、清掃、献血、地域イベントへの参加、エコキャップ回収、節電などへの活動に取り組みんでいる。役職員個人も当金庫の取り組みに限りなく、地域社会の一員として積極的に地域の活動に参加する姿勢が大切だ。

一人でも多くの皆様のお役に立ちたい

茨城県信用組合
本店：水戸市大町 2-3-12
TEL 029-231-2131
http://www.kenshinbank.co.jp/

地域のために
未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために。
そして、もっと豊かな日々を暮らすために。
地域エリアの皆様とともに、
未来に向かって力強く前進いたします。

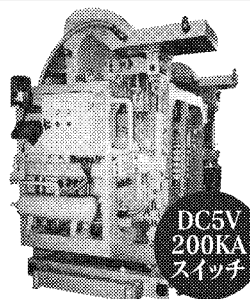
筑波銀行
http://www.tsukubabank.co.jp

日本の産業を支える 茨城の健全企業

50年の信頼と実績、挑戦するメーカー 株式会社 高橋電器製作所

- 大電流短絡開閉器
- 鮮魚用自動定量器
- 他、各種省力・省人化機器 設計・製作

〒317-0054
茨城県日立市本宮町1-1-11
TEL.0294-21-5331
FAX.0294-23-3428
http://www.takahashidenki.co.jp



「いばらき産業大県創造基金事業」のご案内

- いばらき地域資源活用プログラム**
本県の強みとなる農林水産物、産地技術、観光資源等の「地域産業資源」を活用して、新商品等の研究開発への取り組みを支援します。(助成額:最大300万円 助成率:2/3以内)
 - いばらきものづくり応援プログラム**
ものづくり企業の大学・試験研究機関等と連携して行う新製品・新技術等の「産学官」の研究開発及び見本市・展示会への出展、国際規格認証取得等の「販路開拓」への取り組みを支援します。(助成額:①産学官-最大500万円 ②販路開拓-最大100万円 助成率:2/3以内)
 - いばらきサービス産業新時代対応プログラム**
少子高齢化、男女共同参画社会など新時代に対応した生活支援サービス産業の取り組み等の地域課題を解決し、県民生活を充実させる「ビジネスモデル」の展開への取り組みを支援します。(助成額:最大300万円 助成率:2/3以内)
- 公益財団法人 茨城県中小企業振興公社
〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 電話:029-224-5317 (代表)
詳しくは公社HP→http://www.iis-net.or.jp/

常陽銀行グループは「明日の地域産業」を応援します。

常陽 ビジネスアワード2012

応募期間 2012.12.1 sat.~2013.2.15 fri.

表彰 賞金総額 最大1,000万円	支援 受賞プランへの事業化支援
最優秀賞(1プラン) 300万円	受賞プランの実現・成長に向け、当行グループが全力でサポートいたします。
優秀賞(複数) 100万円	●当行グループ主催の商談会・セミナー等への招待・PR ●イベント開催時の後援 ●客層調査等による経営コンサルティングサービス ●常陽地域協創ファンドなどによる資金支援 など

常陽ビジネスアワードは、地域経済の活性化につながる下記の成長分野等における革新的・創造的な新事業プランを募集・表彰するビジネスプランコンテストです。受賞プランの実現・成長に向け、常陽銀行グループが全力でサポートいたします。

◎事業分野/①ものづくり ②アグリ・6次産業化 ③環境・エネルギー ④医療・介護 ⑤先端技術 ⑥海外進出 ⑦その他

応募資格 当行営業地盤内に在住する個人、中小企業者または中小企業者を中心とするグループ・団体 ※個人の方は20歳以上とします(学生も可也です)。

詳しくは当行ホームページをご覧ください。ベストパートナーバンク
http://www.joyobank.co.jp/ 常陽銀行

新日鐵住金

私たちは、スケール、コスト、テクノロジー、カスタマーサービスなど、すべての面でレベルアップした総合力世界No.1の鉄鋼メーカーをめざします。

世界最高の技術とものづくりの力によって、鉄の可能性を極限まで追求し、日本と世界の発展、そして豊かな社会の創造に貢献していきたい。もっとグローバルに、さらなる未来を築く鉄へ。

新日鐵住金に、ご期待ください。

http://www.nssmc.com/

SEKISHO Service Safety Sincerity

Energy for your Life
あなたのそばに。セキショウグループ。

関彰商事株式会社
つくば本部/〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1-23-6 TEL029-860-5151
http://www.sekisho.co.jp/